

	秋田大学 医学系分野
学部・研究科名	医学部（第1年次：120 第2年次：5） 医学系研究科（M：5 D：30）
沿革・設置目的	医学に関する教育・研究を行うことを目的に、秋田大学の新設学部として昭和45年(1970年)秋田大学医学部が設置された。 <u>昭和45年(1970年) 秋田大学医学部設置</u> 昭和51年(1976年) 大学院医学研究科設置(平成19年(2007年)医学系研究科に改称) 平成16年(2004年) 国立大学法人に移行
強みや特色などの役割	<ul style="list-style-type: none"> ○ 秋田大学の存立の理念及び医学部設置の理念等に基づき、地域医療を担い、世界を意識した探求や研鑽を行う医師・研究者の養成を積極的に推進する。 ○ 秋田県や地域の医療機関、他大学等と連携し、県内の地域医療を支える人材の育成、確保を積極的に推進する。特に、高齢化が最も進行している秋田県において、卒前・卒後を一貫した総合的な臨床能力を有する医療人育成、シミュレーション教育センターを活用した多職種連携教育や女性医師の復職支援、ICTを活用した医療安全管理システム構築等を推進することにより、高齢社会における医療モデルを構築する。 ○ 生体情報学（主にがん・免疫系）や移植医療等を始めとする研究の実績を活かし、先端的で特色ある研究を推進し、新たな医療技術の開発や医療水準の向上を目指すとともに、次代を担う人材を育成する。 ○ 県内唯一の医育機関及び特定機能病院としての取組や都道府県がん診療連携拠点病院、基幹災害拠点病院、難病医療拠点病院等としての取組を通じて、秋田県における地域医療の中核的役割を担う。